

News Release

フィリピン マニラ地下鉄 信号柱受注

当社、ヨシモトポール株式会社（本社：東京都千代田区）は、Colas Rail（本社：フランス・パリ）より、フィリピン運輸省が発注するマニラ地下鉄の信号柱を受注いたしました。

当社は過去に、マニラ LRT1 号線の電車線柱などの納品実績があり、フィリピン向けの鉄道製品としては約 40 年ぶりの受注となります。

マニラ地下鉄は、本線 15 駅（27km）に南側延伸（2 駅・約 4.5km）を加えた計 17 駅・約 33km の規模で整備が進められており、フィリピン政府が推進する大規模インフラ整備計画「ビルド・ベター・モア（旧称：ビルド・ビルド・ビルド）」のフラッグシップ事業として注目されています。

完成後は、人口集中が進むマニラ首都圏において、慢性的な交通渋滞が緩和され、利便性が向上すると見込まれています。

ヨシモトポールは、これまで培ってきたポール製造の技術とノウハウを存分に活かし、フィリピンの快適で安全なインフラ整備に貢献してまいります。

【Colas Rail について】

Colas Rail は、フランスの Bouygues グループ傘下の Colas グループに属する、鉄道インフラを専門とする建設会社です。軌道工事、電化、信号、電車線設備を含む鉄道網の設計・施工・保守を専門分野としており、世界 20 か国以上で事業を展開しています。



ヨシモトポール株式会社 群馬工場視察にて

※氏名は次頁

左より ヨシモトポール / 群馬工場長 斎藤健一

総務部 課長代理 羽賀雄一

Colas Rail / 信号プロジェクトマネージャー ハリレシュ・ラミン 様

アジア地域常務取締役 シャサネット・クリストフ 様

調達エクスペディター 甲斐史篤 様

ヨシモトポール / 取締役執行役員 海外事業推進本部長 丸山浩二

技術部 部長代理 波木教平

以上